

幼保小の架け橋プログラムとは？ ①

「義務教育開始前後の**5歳児から小学校1年生の2年間**は、生涯にわたる**学びや生活の基盤**をつくるために**重要な時期**」としてこの時期を「**架け橋期**」と呼ぶ

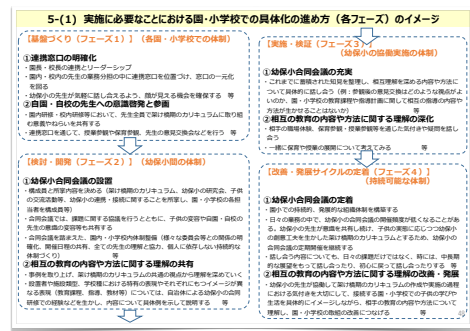
幼保小の架け橋プログラムとは？ ②

各地域の**保育関係者、小学校、教育委員会、自治体の子育て担当部局、大学等、保育関係団体、保護者や地域の関係者など広範囲**に渡った人員から構成される**架け橋期のカリキュラム開発会議**を構成

幼保小の架け橋プログラムとは？ ③

架け橋期にふさわしい活動のあり方と「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」の理解と活用を促進し、それを踏まえた**教育方法の改善の視点**などを開発

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版) P.48



幼保小の架け橋プログラムとは？ ④

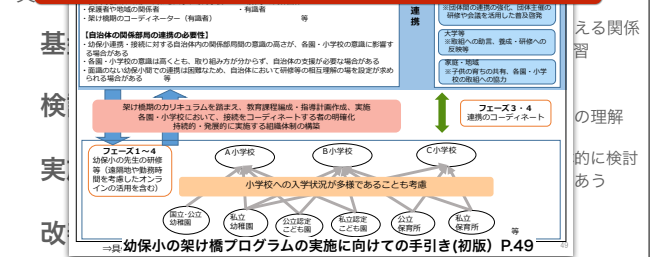
具体的な進め方として・・・

- 基盤づくり** 連携窓口は園長・校長 または窓口担当者 顔が見える関係園内・校内研修で架け橋プログラムの意義などを学習
- 検討・開発** 幼保小合同会議の設置 課題に関する協議をする事例でカリの共通の視点や学校種・施設種別の違いの理解
- 実施・検証** 合同会議の充実 相互理解を深め内容や方法を具体的に検討相互の職場体験、参観、を行い気づきや疑問を出しあう
- 改善・発展** 合同会議の定着 持続的・発展的に会議を行う相互の教育内容や方法の改善などについて考え合う

6-1) 実施に必要なことにおける自治体での支援の進め方(各フェーズ)のイメージ

自治体主導のもと実施されていく

自治体はどう意見を出していくか?!



架け橋プログラムを問う

架け橋プログラムを問う

大宮勇雄氏による指摘 第61回 全国保問研 京都集会 特別講座より

1)子どもの現状や現場の困難にまったく触れない

●保育の改善をまったくやる気がない

●学校教育の抱える問題や困難を学校外(保育や家庭)に押しつけている

●学校を変えずに子どもを変える

学校への適応・型にはめる = 教育内容の早期化

子どもの姿が見えない!
2)保育実践に対する直接的介入

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集會 基調提案 における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校とカリキュラムを統一することはできるのか
「10の姿」を中心に据えることを問う
小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか
「架け橋」が必要なのは誰か
年長の意味と「架け橋期」とすることの危険性

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集會 基調提案 における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校とカリキュラムを統一することはできるのか
保育（幼児教育）と小学校のカリキュラムの違い

幼稚園と小学校の教育の特徴（「違い」）

	幼稚園（保）	小学校
教育のねらい 目標	方向目標 「～味わう」「感じる」等 の方向づけを重視 成長・発達の姿として 期待する方向を示す	到達目標 「～できるようにする」 といった目標への到達度 を重視 具体的かつ明確な能力 のゴールが設定されている
教育課程	経験カリキュラム	教科カリキュラム

幼稚園と小学校の教育の特徴（「違い」）

	幼稚園（保）	小学校
教育のねらい 目標	方向目標	到達目標
教育課程	経験カリキュラム 一人ひとりの「生活」や 「経験」を重視する 子どもが主体者として生きること	教科カリキュラム 学問の体系を重視する 知識・技能を身につけること

幼稚園と小学校の教育の特徴（「違い」）

	幼稚園（保）	小学校
教育のねらい 目標	方向目標	到達目標
教育課程	経験カリキュラム	教科カリキュラム
教育の方法等	「あそび」を通じた総合的な 指導や教師が環境を通して幼 児の主体的な活動を促す	教科等の目標・内容に 沿って選択された教材によ って教育が展開される

幼稚園と小学校の教育の特徴（「違い」）

	幼稚園（保）	小学校
教育のねらい 目標	方向目標	到達目標
教育課程	経験カリキュラム	教科カリキュラム
評価の対象	保育者自身の保育 園の保育	子どもの学習成果 できるか・できないか どこまで理解しているのか

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集會 基調提案 における記載内容を、より膨らませて・・・

「10の姿」を中心に据えることを問う

今回の架け橋プログラムは、保育現場と小学校、そして保護者や地域とも「10の姿」をもとに相互理解やカリキュラム策定、または活動の展開を目指そうとしている。

文科省が課題として挙げているものとして・・・

10の姿が、保育現場および小学校にも浸透していないことを課題視している

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集會 基調提案 における記載内容を、より膨らませて・・・

そもそも論として、この10の姿にも大きな課題があり・・・
現場としても受け入れがたい内容である！

大宮勇雄氏

育って欲しい姿は小での授業や生活が円滑に進行するよう子どもに自己抑制と同調を求める観点でつくられており、これらを踏まえて計画・指導をするよう指針・要領は求めている。その「姿」に合致しない子は否定的に見られはしないか、また多様な育ちや自主性が抑えつけられないかという懸念がある

大宮勇雄・川田学 ほか『どう変わる？何が課題？現場の視点で新要領・指針を考えよう』ひとなる書房、2017より引用

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・

そもそも論として、この10の姿にも大きな課題があり・・・
現場としても受け入れがたい内容である！

また、この10の姿の捉え方、受け取り方も園や保育者で多様であり、
さらには保育の目標（子どもの到達目標）と据えている園もある。

一方で、要録の記述や指導計画においては、
「10の姿」を視点に据えて記述する必要がある！



ジレンマ・葛藤・・・

10の姿は納得できない！ けど、書かなくてはいけないし・・・

(1)「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」の共通理解について



- 金沢市の幼児教育の方向性
- 育ちの連続性を大切に
した小学校との接続
- 家庭や地域との相互理解
- 幼児教育関係者、小学校
教育関係者、研究者で作成
- 2021年3月公開

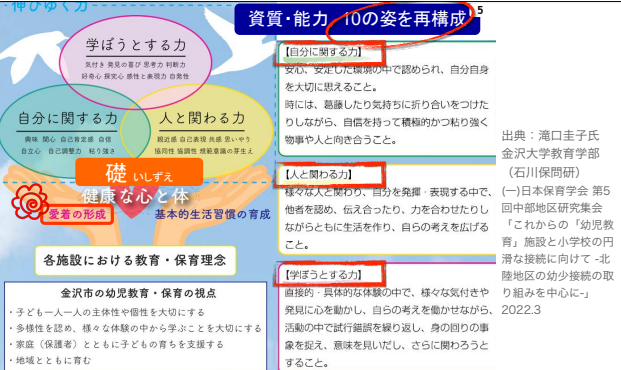
語り合うための資料

金沢市幼児教育センター(2021). かなざわ幼児教育みちしるべ. Retrieved from <https://www4.city.kanazawa.lg.jp/material/files/group/66/6783.pdf> (2022年3月17日)

出典：滝口圭子氏
金沢大学教育学部
(石川保岡研)
(一)日本保育学会 第5
回中部地区研究会
「これからの「幼児教
育」施設と小学校の円
滑な接続に向けて～北
陸地区の幼少接続の取
り組みを中心に～」
2022.3

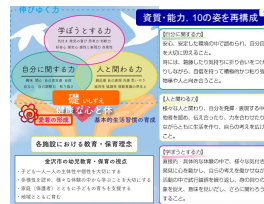
架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・



架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・



金沢市が独自で10の姿をもとに 資質・能力と10の姿を再構成

3つの柱

- (ア) 知識及び技能の基礎
感じる・気づき・分かる・出来る力の育ち
- (イ) 思考力、判断力、表現力等の基礎
考え・試し・工夫し・表現する力の育ち
- (ウ) 学びに向かう力、人間性等
心情・意欲・態度の育ち



架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校とカリキュラムを統一することはできるのか

「10の姿」を中心に据えることを問う

小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか

「架け橋」が必要なのは誰か

年長の意味と「架け橋期」とすることの危険性

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか

今後、より小学校との接続が必要となってくる・・・どう向き合うか。

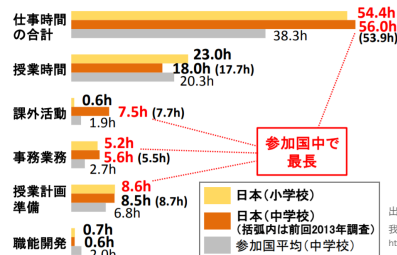
幼児についての無理解・保育のことを知らない小学校教員

*年長が小学校に見学に行くと、手を引いて階段を上り下りさせられるなど未満員のような対応を受ける
*保育園に見学に来た教員が、朝から遊んでいる様子を見て、「いつ保育が始まるんですか?」と聞く

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研 福岡集会 基調提案

における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか



架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか

- ブラック労働化している学校現場
- 仕事量の増大 → 書類作成増+タブレット等の管理も教員が
- 新しい科目の導入→教材作成が追いつかない・学ぶ時間ない!
- 大量退職+大量採用による教員の年代構成のいびつさ
- 精神疾患を抱える教員の増加と、補充のなさ

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

小学校の現状と課題を踏まえどう向き合うか

こういう状況で本当に
架け橋プログラムはできるのだろうか？

まさに大宮氏が指摘したように、
政府は現場の改善をせずに、ビルド アンド ビルド をしてくる!
これで本当に、幼保小が接続に意識を向けて取り組むことができるか?
っていうか、先にやるべきことがあるんじゃないの!?

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

「架け橋」が必要なのは誰か



年長児が進学するにあたって、小学校との連携が密にできないことで、
子どもたちに対して不安や心配が強くなることはありますか？

上手く接続できていない
どう連携したらいいのか?
という悩みはあるが・・・
不安や心配が強くなるということはないのでは？

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

「架け橋」が必要なのは誰か



架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

「架け橋」が必要なのは誰か

- 架け橋プログラムには、親も含まれる。
- 10の姿を家庭にも導入しようという意識
- 家庭教育への政府の介入ではないだろうか？

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

年長の意味と「架け橋期」とすることの危険性

年長児と小学1年生の2年間で「架け橋期」とする。
本当に良いのでしょうか？

年長児期の一年間を「小学校接続のための時期」とする？

架け橋プログラムを問う 第50回九州合研福岡集会基調提案
における記載内容を、より膨らませて・・・

年長の意味と「架け橋期」とすることの危険性

年長の1年間はどういう時期？

自信 仲間とともに 充実感
誇り ここで育った実感

小学校の接続のために費やしていいのか?
それは、本当に「子どものため」なのか?

目指す保育は「小学校に適合する子どもを育てる」ことではないはず

架け橋プログラムを問う

まとめとして

今の問題点を変えずに、園と小に負担を強いるだけのシステム

なにより「子ども時代」を大切にす視点が欠けている!